

**PB受託増で
中間売上高最高**

ハルナグループ

清涼飲料水メーカーのハルナグループ(高崎市足門町、青木麻生CEO)が6日発表した2019年9月中間連結決算は、売上高が前年同期比4%増の135億3300万円で過去最高だった。プライベートブランド(PB)商品の受託生産が増加した。

国内販売数量は3%増の2559万ケースで、中間期として過去最多。大手飲料メーカーの商品値上げを背景にPB商品の需要が高まったほか、9月に台風の影響でミネラルウォーターが売れた。

営業利益は6%増の5億400万円、経常利益は5%増の4億5600万円だった。